

【平成14年度第3四半期（平成14年10月～12月）の3ヶ月予報】

この度、最近の漁海況の動向をもとに、次のような予報を作成しましたので、参考にしてください。

【海況】

平成14年度第3四半期のみとおし

1. 黒潮の流路

黒潮北縁域（佐多岬～笠利埼間）は、屋久島付近を中心とした変動で推移するでしょう。

（根拠）

黒潮北縁域の変動は、過去の変動傾向から予測を行いました。近年では、10月～12月は屋久島付近を中心として変動する傾向にあり、一時的に大きく離接岸変動することがあります。

2. 本県海域の水温

表面水温は、黒潮流域、県本土沿岸域及び奄美海域では“平年並み”で推移するでしょう。

（根拠）

- (1) 黒潮流域は、過去の変動傾向及び現在の海況から予測しました。
- (2) 県本土沿岸域及び奄美海域は、鹿児島地方气象台9月発表の「九州南部地方3ヶ月予報」、過去の変動傾向及び現在の海況から予測しました。

平成14年度第2四半期の海況概況

1. 黒潮北縁域の経過

黒潮北縁域(佐多岬～笠利埼間)は、7月～8月は、概ね離岸傾向（屋久島の南での変動）で推移し、特に、7月下旬と8月中旬に中之島の南まで大きく南下しました。9月上中旬は、概ね接岸傾向（屋久島の北での変動）で推移し、佐多岬の南まで北上しました。下旬は、急激に中之島の南まで南下しました。

2. 本県海域の水温

『全海域で、平年並み～低め傾向で推移しました。』

(1) 黒潮流域 (黒潮流域の最高値)

7月は“やや低め”～“著しく低め”でしたが、8月以降は概ね“平年並み”で推移しました。

(2) 薩南沿岸域 (代表点：竹島)

7月～9月上旬まで、概ね低め傾向で推移しました。特に、7月下旬と8月下旬は“かなり低め”でした。9月中下旬は、“平年並み”でした。

(3) 西薩沿岸域 (代表点：甌海峡中央)

8月下旬一時的に“やや低め”でしたが、7月～9月中旬まで概ね“平年並み”で推移しました。9月下旬は、“やや高め”でした。

(4) 奄美海域 (代表点：与路島)

7月下旬一時的に“やや低め”でしたが、7月～8月上旬まで概ね“平年並み”で推移しました。8月中旬～9月中旬は、“やや高め”～“やや低め”に変動しました。

(5) 鹿児島湾 (代表点：谷山沖)

7月と8月は、概ね“やや低め”で推移しました。9月は、“平年並み”でした。

<参考>

鹿児島大学水産学部 海洋資源環境教育研究センター(南星丸)による鹿児島湾内の水温観測は、以下のようになりました。

(1) 鹿児島湾奥

7月19日の観測では、水深10mは26.6でした。

(2) 鹿児島湾口

7月18日の観測では、水深10mは26.3でした。